

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ia/from-idsc.html>

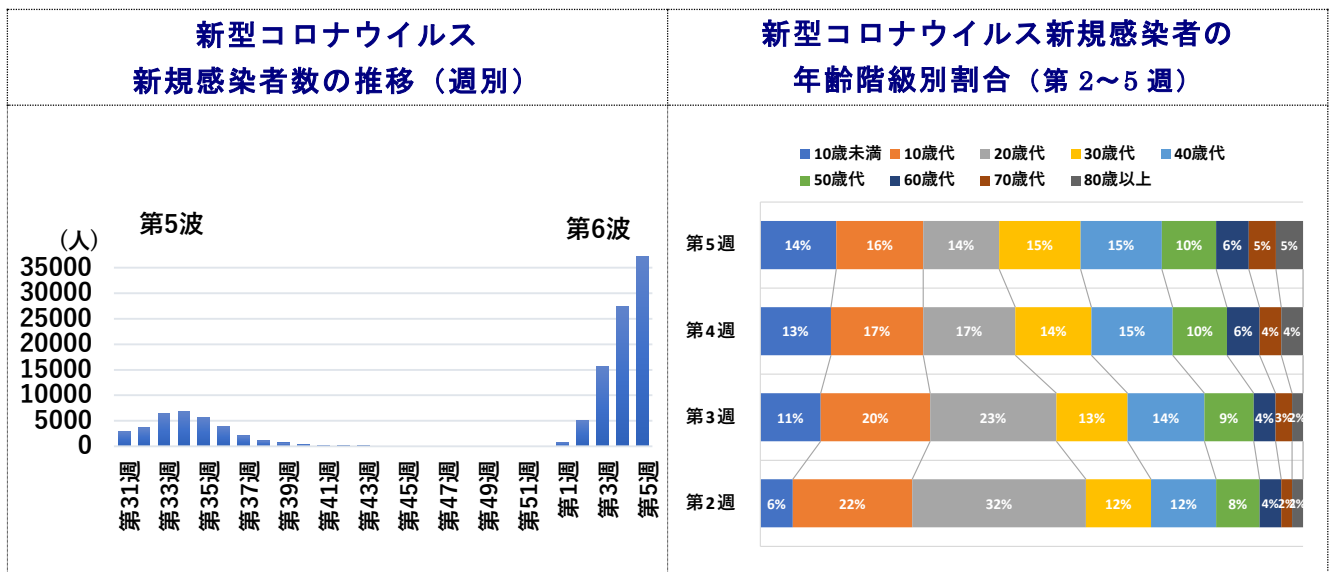
新型コロナウイルス感染症に関する情報

兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は、今週 **37,177** 人(先週 **27,498** 人)で、対先週比 1.4 倍と増加し、3 週連続で過去最多を更新しています。年齢階級別では、10 歳代 16%、40 歳代及び 30 歳代が各 15%、20 歳代及び 10 歳未満が各 14% の順で多く、20 歳代の割合が減少する一方で、10 歳未満と 60 歳以上の高齢者の割合が増加しています。感染経路が分かっている人では、家庭内感染が多く、学校や保育園、福祉施設でのクラスターの発生も多くなっています。それに伴い、感染者のみならず濃厚接触者が急増し、社会経済活動への影響が危惧されており、オミクロン株の特性を踏まえて自宅待機期間などが逐次変更となっています。兵庫県のホームページ「新型コロナの陽性者・濃厚接触者の方のお願いしたいこと」より最新の情報がご覧になれます。 <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/corona210903.html>

また感染者数の増加に伴い、重症患者用病床使用率も上昇しています。ワクチン接種は、ワクチンの種類に関係なく重症化予防効果が高まることが報告されています。接種券が届いた方、特に高齢者の方は、3 回目の追加接種を早い目をお願いします。兵庫県が設置する新型コロナワクチン大規模接種についての情報は、以下からご覧になれます。 <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/daikibosessyu.html>

引き続きマスクの着用、手洗い、換気など、私たちにできる感染防止対策の徹底をお願いします。

新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が、兵庫県立健康科学研究所 感染症部のホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/kansensho/> からご覧になれます。



定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	6.74	8.44	-1.70	6位	RSウイルス感染症	0.07	0.13	-0.06
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.18	0.56	-0.38		無菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07
3位	流行性角結膜炎	0.14	0.17	-0.03	8位	手足口病	0.06	0.13	-0.07
4位	咽頭結膜熱	0.13	0.07	+0.06	9位	水痘	0.02	0.06	-0.04
	突発性発しん	0.13	0.22	-0.09		流行性耳下腺炎	0.02	0.02	±0.00

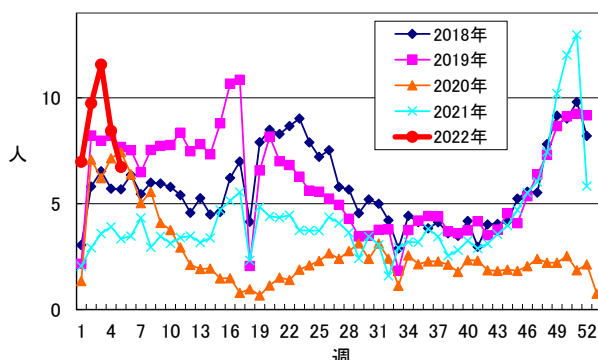
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 19人 （保健所：神戸市 8 人、尼崎市 2 人、姫路市 1 人、明石市 2 人、伊丹管内 4 人、加古川管内 1 人、赤穂管内 1 人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<p>ウイルス性肝炎 1人（姫路市；B型；女性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触；ワクチン接種歴：無）</p> <p>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1人（尼崎市；女性 70 歳代；<i>Enterobacter cloacae complex</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：医療器具関連感染）</p> <p>後天性免疫不全症候群 2人（①無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：性的接触、②無症状病原体保有者；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触）</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 1人（尼崎市；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明）</p> <p>梅毒 4人（①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 60 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 50 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、④尼崎市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）</p>
2022 年第 4 週までに診断されたものの報告遅れ	<p>結核 2人</p> <p>侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人</p> <p>梅毒 3人</p>

目で見える動向（県内）

感染性胃腸炎

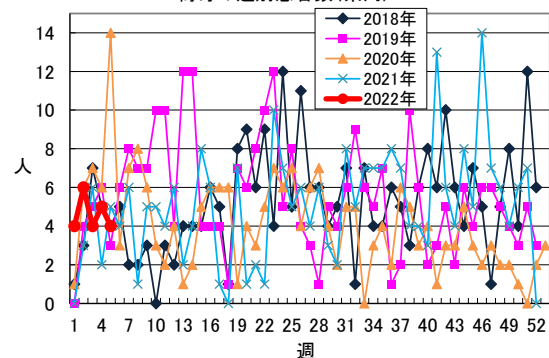
感染性胃腸炎の定点あたり患者発生状況（県内）



定点あたりの患者数は 6.74 人（先週 8.39 人）で減少しています。今週、集団発生の報告はありませんでした。

梅毒

梅毒の週別患者数（県内）



今週 4 人の報告があり、今年の累計患者数は 23 人になりました。

この週報は兵庫県立健康科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。